

なすからすやま

2023
February
No.209

2

Nasukarasuyama City Public Relations



旧友と笑顔の再会



特集 市はたちを祝う会・市駅伝競走大会……………2
 確定申告が始まります……………6
 烏山城跡が国指定史跡へ……………7
 JAなす南提供の「いちご」が給食に……………11
 まちかどりポート・「からせん」の思い出……………13
 お知らせ……………14
 みんなの自慢の1枚・イルミネーション……………16



旧友との再会に笑顔咲く 市はたちを祝う会



- ①記念撮影で笑顔を見せる参加者
- ②華やかな着物姿で受付をする参加者
- ③実行委員長の佐々木さんによる代表挨拶
- ④⑥式典中の様子
- ⑤実行委員が司会を務める
- ⑦恩師からのメッセージで会場は和やかな雰囲気
- ⑧～⑫旧友との再会に笑顔を見せる

20歳を迎えた皆さんに、決意や抱負について「漢字1文字」で表してもらいました！また、現在頑張っていることや感謝を伝えたい人、どんな大人になりたいかなどをインタビューしました。

内藤さんは、1月1日(日・祝)に行われた「第71回元旦競歩大会」(女子大学・一般の部)で見事優勝しました！



よしだ ひかる
吉田 陽さん
(野上出身)

耐

理由:嫌なことがあっても、それを耐えた先に成功があると思うから。

「大学で観光やまちづくりを学びながら、商店街の活性化を目指す団体に所属し、商店街でイベントを行う活動をしています。人から信頼される、必要とされる人になりたいです」



ないとう みゆ
内藤 未唯さん
(小倉出身)

歩

理由:何事にもめげないで、ポジティブに人生を歩んでいきたいから。

「陸上競技の競歩を頑張っています。家族の支えがあって競歩を続けられているので、感謝を伝えたいです。将来は、スポーツに携わる仕事がしたいです」



10



9



8



12



11

決意を胸に新たな一歩踏み出す

1月9日の「成人の日」を前に8日(日)、風月カントリー倶楽部で「令和5年市はたちを祝う会」が開かれました。今年、20歳を迎えたのは、平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの216人。このうち約8割に当たる170人が式典に出席しました。当日会場には、色とりどりの振袖やスーツ、紋付袴を身にまとった参加者たちが

典開始前から続々と集まり、旧友との再会に胸を弾ませました。

式典では、川俣純子市長が「那須烏山市を持続可能なまちとして未来へ繋ぐため、若い皆様方の力で地域を盛り上げて、支えていただきたいと思います」とお呼びかけ。続いて、渋井由放市議会議長、三森文徳県議会議員が祝辞を述べました。

そして、参加者を代表して、はたちを祝う会実行委員長の佐々木渉さんが「大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として常に前向きに歩んでいきます」とあいさつしました。

実行委員会による手作りの記念行事

はたちを祝う会の開催に当たっては、20歳の対象者を中心に組織する実行委員会によって、記念行事の企画や当日の運営が行われました。会議は、9月上旬から8回開かれ、8人の実行委員が共に20歳を迎える友のために準備を進めました。

当日は、実行委員が司会進行を務めたほか、式典後に行われた記念行事では、小・中学校を振り返る写真スライドショーや中学校時代の恩師からのビデオメッセージが披露され、参加者たちは当時は懐かしく思い出していました。その後は、参加者の子ども時代を振り返るクイズ大会も行われ、会場は盛り上がりを見せました。

はたちの決意を漢字1文字で表すと!?

突撃インタビュー



こにし きら
小西 希輝さん
(南大和久出身)

成

理由: 成人としての意味と、これからは成長していきたいから。

「恩師に感謝を伝えたいです。怒られたこともあったけど、そのおかげで今の自分があると思っています。周りの人を大切にできる人になりたいです」



いとう ひな
伊藤 妃菜さん
(興野出身)

新

理由: 二十歳を迎えたことで、新たに大人としての自覚を持ちたいから。

「高校受験のときに支えてくれた恩師に憧れて、社会科の教師を目指しています。大学での学びだけでなく、色々な場所に足を運んで、社会的経験を積みたいです」

3年ぶりに那須烏山路で健脚競う 第17回市駅伝競走大会



1



4



2



5



3



6

今年で17回目となる「那須烏山市駅伝競走大会」が、1月15日(日)に開かれました。

新型コロナウイルス感染症の影響でおとし・昨年と2年続けて中止となり、3年ぶりの開催となった本大会には10チーム1000人が出場。今年度は道路工事の関係で、10区は例年の2・8キロから2・4キロに短縮されたコースとなりましたが、烏山運動公園から保健福祉センターまでの10区間22・9キロで白熱した戦いが繰り広げられ、見事、中央北Aが5連覇を果たしました。

午前10時、木下悦男実行委員長の号砲を合図に10人の小学生選手が烏山運動公園を一齐にスタートしました。第1中継所をトップで通過したのは山あげ。手塚俐音さんから父の真人さんへ「親子タスキリレー」となりました。2区でトップに躍り出したのは中央北A。また、7番目にタスキを受け取った七合が4人抜いて3位でタスキをつなぐと、3区でも1人抜いて2位に躍り出ました。女子区間の9区では、八ヶ代が3位から順位を1つ上げ2位でタスキをつなぎましたが、序盤からトップを譲らなかつた中央北Aが2位に2分20秒の差をつけ、ゴールテープを切りました。沿道では、タスキをつなぐ



10

大会結果

総合成績

① 中央北A	1時間24分20秒
② ハケ代	1時間26分40秒
③ 藤田	1時間28分36秒
④ 鴻野山A	1時間30分47秒
⑤ スポーツ協会境支部	1時間32分32秒
⑥ 那須烏山市役所	1時間34分07秒
⑦ 七合	1時間37分27秒
⑧ 山あげ	1時間42分21秒
⑨ 那須南病院駅伝部	1時間46分53秒
OP 中央北B	1時間40分58秒

区間賞

1区 手塚俐音 (山あげ)	4分07秒
2区 大森陽瑠 (中央北A)	7分02秒
3区 石井勇多 (那須烏山市役所)	8分22秒
4区 柳田尚皓 (中央北A)	9分56秒
5区 若松武史 (中央北A)	10分33秒
6区 小口大輔 (那須烏山市役所)	9分46秒
7区 照内修佑 (鴻野山A)	8分23秒
8区 猪野卓也 (中央北A)	新 9分11秒
9区 瀧澤愛優菜 (ハケ代)	5分32秒
10区 青山栄一 (中央北A)	新 8分40秒

※敬称略、「新」は大会新記録

※10区は短縮コースのため、参考記録となります。



7



8

- ①小学生が烏山運動公園を一齐にスタート
- ②第1中継所では山あげが子から父へ「親子タスキリレー」
- ③烏山大橋を渡る4区
- ④第5中継所までラストスパート
- ⑤6区から7区へとタスキがつながれる
- ⑥ハケ代手作りの応援旗
- ⑦女子区間の9区を笑顔で走る選手
- ⑧トップでゴールテープを切った中央北A
- ⑨沿道での温かい応援
- ⑩優勝を果たした中央北Aの皆さん
- ⑪区間賞の表彰



9

ため懸命に走る選手に向けて、温かい応援を送る人の姿が見られました。5人の選手が区間賞を獲得し、見事5連覇の栄冠を勝ち取った中央北Aの大森彰二監督は、「3年ぶりに大会が開催され、チームで走れたことに感謝。11月末から練習を重ねてきたので、目標だった5連覇を達成できてうれしい。今後も6連覇を目指して頑張っていきたい」と話しました。

総合成績および区間賞は左記のとおりです。



11

税務課からのお知らせ

確定申告が始まります！

市では、令和4年分の所得税確定申告および住民税申告を受付します。

■日時 2月16日(木)～3月15日(水)

※土・日曜日および祝日は除く。

■受付 午前8時45分～11時

午後1時～4時

■場所 烏山庁舎2階 第4・5会議室(待合室は第2会議室)

※申告は烏山庁舎のみで受付します。南那須庁舎では受付しませんのでご注意ください。

※午前の部については、混雑時などは早めにお金を締め切らせていただくことがあります。

●新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い

- ・確定申告会場は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが想定されます。新型コロナウイルス感染症防止対策のためにも、極力パソコンやスマートフォンを利用した申告をお願いします。

- ・待合室や申告会場の三密(密閉・密集・密接)防止対策の都合により待合時間が延びることや待合室外での待機をお願いすることがあります。が、ご理解ご協力をお願いします。

- ・マスクの着用など感染症防止対策のうえ、代表者のみでの来庁にご協力ください。また、

発熱や咳など風邪のような症状がみられ、体調に不安がある場合は無理をせず、回復してからの申告をお願いします。

・感染発生状況により、申告受付時間や実施期間が変更となる場合があります。

・自書申告書の預かりは行いません。税務署へ郵送で提出をお願いします。

●申告書の作成は国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で！

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」の画面の案内に従って金額などを入力すれば、税額などが自動計算され、所得税および復興特別所得税の確定申告書が作成できます。作成した申告書をご自宅のプリンタで印刷すれば、確定申告会場に行かなくても、郵送などで提出することができます。

※ご自宅にプリンタがない場合でも、PDFファイルで保存すればコンビニなどで出力可能です。詳しくは、QRコードを読み取るか、URLを入力して、国税庁ホームページの確定申告特集ページをご確認ください。

URL <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/index.htm>



URL <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/index.htm>

■問合せ 税務課 ☎0287-183-1114

期日	午前の部	午後の部	期日	午前の部	午後の部
2/16(木)	中央	旭	3(金)	谷浅見	大桶
17(金)	熊田	月次・大金台	6(月)	興野(上・下一)・滝田	興野(中・下二)
20(月)	向田・落合・滝	神長	7(火)	小木須・小原沢・横枕	大木須・大沢・宮原
21(火)	八ヶ代・福岡	鴻野山・小白井・西野・芦生沢	8(水)	三箇下・上川井	下川井
22(水)	南大和久	田野倉・小倉・宇井	9(木)	南	金井
24(金)	藤田	三箇(上・中)	10(金)	野上(下・野上台・舟戸)	野上(上・第四)
27(月)	志鳥上	志鳥(中・下)	13(月)	森田宿・輪之内・こぶし台	曲田・曲畑
28(火)	上境	下境	14(火)	予備	
3/1(水)	中山・八ヶ平・白久・平野	初音・城東・表・愛宕台	15(水)	予備	
2(木)	高瀬・大里・小埜	大金・東原・小河原	※番号札の配布は午前8時30分からです。市役所の始業前には配布しません。		

600年以上の歴史を誇る文化財

烏山城跡が国指定史跡へ

文化庁の文化審議会は、令和4年12月16日、烏山城跡を国の史跡に指定するよう文部科学大臣に答申しました。史跡とは、貝塚や古墳、城跡などの遺跡のうち、歴史上または学術上価値の高い文化財のことです。本市では、長者ヶ平官衛遺跡附 東山道跡に続き2つ目で、例年ですと3月頃に正式に告示される予定です。

烏山城跡は、応永25年に那須氏一族の沢村五郎資重によって築かれたと言われています。保存状態も良好で、烏山城が那須氏の本拠であったことや、周辺大名からの度重なる侵攻をすべて撃退するなど堅固さを誇ったことが知られています。また、戦国時代の城跡部分と江戸時代の城跡部分の両方を見られることから、城の構造の変遷を探ることができ、このことは、市教育委員会が行った発掘調査でも裏付けられています。

市では、専門家を交えた調査整備指導委員会を立ち上げ、史跡の保存活用計画を策定し、烏山城跡が地域のシンボリック存在として愛着を持っていたりするような整備を進めていくことで、地域の活性化につなげたいと考えています。



上：吹貫門脇石垣

下：古本丸から出土した「かわらけ」と呼ばれる素焼きの皿

第9回介護予防大会・地域住民公開講座 「もしもの時の介護」を学ぶ

12月22日(木)、烏山公民館で「第9回市介護予防大会」が、在宅医療介護連携事業「地域住民公開講座」と合同開催され、地域住民113人が参加しました。

この介護予防大会は、誰にとっても他人事ではない「介護・認知症」をテーマに、どのように向き合うべきかを地域全体で一緒に考えることを目的としたもの。新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりに開かれました。

講演会では、介護者メンタルケア協会代表で、自身も21年の家族介護経験がある橋中今日子さんを講師に迎え、介護者が直面するトラブルの解決方法や支援制度の活用方法など、介護疲れを防ぐためにできることを紹介しました。

また、講演前には、栃木県消費生活リーダー連絡協議会那須烏山支部による寸劇「がんばらないで 認知症介護」も5年ぶりに行われました。出演者の絶妙な演技に会場は時折笑いに包まれ、参加者は楽しみながら介護について学びました。



上：橋中氏による講演会の様子

下：消費者生活リーダー連絡協議会那須烏山支部による寸劇



大人と一緒に餅つきをする子どもたち

日野町で恒例の餅つき 子どもからお年寄りまで交流深める

12月18日(日)、日野町自治会などが日野町自治会館で恒例の餅つきを行い、地域住民など85人が参加しました。

これは、日野町自治会・育成会・縁の会が企画したもの。子どもたちは、大人から教わりながら杵と臼を使って一生懸命餅つきをし、できあがった餅を美味しくしようと頬張っていました。また、ついた餅は、一人暮らしの高齢者宅にも配られました。

当日は餅つきのほかイノシシ鍋も振舞われ、集まった幅広い世代が交流を深めました。



川俣さん

川俣三郎さん 100歳おめでとございます

川俣三郎さん(中央1丁目)が12月14日(水)に満100歳の誕生日を迎え、市から記念品が贈られました。

テニスを85歳まで、グラウンド・ゴルフを95歳までやっていたというスポーツマンの川俣さん。現在は、自宅でテレビを観ながらのんびりと過ごしています。誕生日にはお赤飯を炊いてお祝いしたそうで、ご家族日く、「自分のやりたいことを我慢せずどんどんやること」が、川俣さんの長生きの秘訣となっているようです。



寄贈の様子

子どもたちの感染対策のため 中学校などに消毒液を寄贈

J Aなす南とJ A共済連栃木が市内の中学校2校と県立南那須特別支援学校にそれぞれ消毒液10リットルを寄贈しました。

12月27日(火)には、市役所南那須庁舎で寄贈式が行われ、J Aなす南の中山正樹代表理事組合長とJ A共済連栃木の綱川浩行副本部長が田代和義教育長に消毒液の目録を手渡しました。

中山代表理事組合長は、「コロナの終息がまだ見えないので、ぜひ、学校での感染症防止に使ってほしい」と話していました。



川俣市長からトーチを受け取る川上さん

いちご一会とちぎ国体 川上さんに炬火トーチ贈呈

江川小で12月21日(水)に行われたすこやか表彰式に併せ、国体の炬火トーチ贈呈式がサプライズで行われ、10月1日(土)に宇都宮市で開催された総合開会式に本市代表として参加した同校4年の川上昂さん(熊田)に川俣純子市長から炬火トーチが手渡されました。当日は、市のイメージキャラクターここなす姫もお祝いに駆けつけました。

川上さんは、「びっくりしたけれど、炬火トーチをもらえてうれしい。どこに飾るかお母さんと一緒に考えて決めたい」と笑顔を見せました。



壇上であいさつする川俣市長

新春迎え「賀詞交歓会」 参加者らが明るい年願う

市、商工会、J A なす南による「賀詞交歓会」が、1月11日(水)に烏山公民館で開かれ、行政関係者や各種団体、企業の代表者など約90人が参加しました。

当日は、川俣純子市長が「10年後、20年後先の将来を見据えた『未来志向型の市政運営』のため、行財政改革の徹底により蓄えた財源を有効に活用し、市政運営に関する市民への積極的な周知に努めながら果敢に事業展開していきたい」とあいさつ。その後、渋井由放市議会議長や三森文徳県議会議員らもあいさつし、新年が明るい年となるよう願いました。

県立南那須特別支援学校で出前講座 クイズや模擬投票で選挙を学ぶ

市選挙管理委員会(佐竹信哉委員長)では、選挙に対する理解や関心を高めることを目的に、市内団体や教育機関を対象に出前講座を実施しています。

1月13日(金)には、県立南那須特別支援学校で出前講座を実施しました。今回は、模擬投票などの体験をとおして、生徒が選挙に行きやすくなることがねらい。出前講座には、高等部の2年生18人が参加し、選挙の意義や投票に行くことの大切さ、投票の仕方などを学びました。また当日は、明るい選挙のイメージキャラクター「めいすいくん」も駆けつけ、生徒たちと一緒に投票用紙の書き方を〇×クイズで確認したほか、実際の選挙で使用している記載台や投票箱を用いた模擬投票を行いました。出前講座の最後には、代表生徒から「模擬投票で実際の投票の流れが分かって参考になった。自分が有権者になったら、忘れずに投票に行きたい」とお礼の言葉が述べられました。



研修会の様子

市自治会連合会が 地域課題解決に向け研修会

自治会の円滑な運営促進を目指す市自治会連合会(中山桑男会長)が12月16日(金)、烏山公民館で研修会を開き、自治会長など約100人が参加しました。

この研修会は自治会加入率の低迷や地域コミュニティの希薄化など地域が抱える課題解決に向け行われたもので、NPO法人とちぎユースサポーターズネットワークの岩井俊宗代表理事が「地域と協働した支え合う地域づくり」について講演。宇都宮市における学校と地域が連携した具体的な取組事例などが紹介されました。



〇×クイズで投票用紙の書き方を学ぶ生徒

現在、若者の投票率の低さが問題となっていてます。社会との接点が少ない若い世代は、選挙を身近なものに感じられず自分の問題として捉えられないかもしれませんが、地域で生活するうえでは様々な思いがあると思います。その一人ひとりの思いを世の中に反映させていく人が、皆さんが選挙で選ぶ「代表者」になります。自分の意思を世の中に反映させるためにも、忘れずに投票に行きましょう。

新規創業者などの支援に向けて内覧会 「チャレンジショップ那須烏山」

那須烏山商工会では、中央2丁目に4月オープン予定のチャレンジショップ那須烏山「ここカラ」の関係者向け内覧会を1月16日(月)に実施しました。「ここカラ」の入居対象者は、新規事業を始める人や創業後間もない人、新規分野に進出を志す人などで、低価格で一定期間部屋を借り、商工会や金融機関などの助言や支援を受けながら市内での独立・開業を目指す施設です。今回は同商工会のほか、市内の金融機関関係者などが施設内を見学し、設備や備品の確認を行いました。

入居者が利用できる部屋(インキュベート室)は、IH調理器と手洗い場が設置されたもの(15.2㎡)が3部屋、事務所向けのもの(21㎡)が1部屋。冷暖房やWi-Fiが備え付けられていて、軽食の販売や小売業、事務所などによる活用を想定しています。また、来客用の多目的スペースにはカウンターテーブルやイスなどを配置しており、店舗で提供する軽食などの飲食スペースに加え、コワーキングスペース(共有スペース)として市民の皆さんも利用できる予定です。



インキュベート室を内覧する関係者

同商工会の担当者は、「創業開始時の経費負担を軽減しつつ商工会や金融機関などの助言・支援を受けられることが大きなメリット。他入居者との横のつながりを持ちながら市内で独立してもらうことで、市の商業の発展につなげてほしい。また、人が集まる施設があることによって、まちなかがにぎわえばうれしい」と話していました。

申請は2月28日(火)まで同商工会で受け付けており、審査のうえ4月1日(土)からの入居を予定しています。詳細は同商工会(☎0287-82-2323)あてお問い合わせください。

里地・里山の再生を目指して 雑草問題解決シンポジウム

市と(一社)里山大木須を愛する会(川野邊眞代表理事)は1月19日(木)、烏山公民館で「雑草問題解決シンポジウム」を開催し、関連企業や宇都宮大学の学生、農業関係者など73人が参加しました。

市では、令和3年度から同会を事業推進主体として、企業版ふるさと納税を活用した「産官学による里地・里山再生プロジェクト」に取り組んでいます。その中の一つである「里地・里山の雑草問題解決事業」については、行政、大学、企業、地域が連携し、過疎化や高齢化が加速する中山間地域における実現可能な雑草管理を目指し、里地・里山の状況を踏まえた現地試験や効果の検証を行っています。

このシンポジウムは、これまでの活動報告や今後の計画を発表し、参加者とともに里地・里山の雑草問題を考えることを目的としたもの。当日は、宇都宮大学雑草管理教育研究センターの西尾孝佳准教授が「産官学による持続可能な里地・里山の再生に向けて」と題して講演を行い、雑草が里地・里山に与える影響のほか、これまでの活動報告、



西尾准教授による講演の様子

雑草を管理するための具体的な解決策の例などを紹介しました。続いて行われたパネルディスカッションでは、大学や企業・市の関係者ら5人がそれぞれの立場で雑草問題の解決策を提案するとともに、意見交換を行いました。

冒頭のあいさつで川野邊代表理事は、「コロナ禍においてこのシンポジウムがやっと実現できたことがうれしい。雑草問題の解決に向けて課題はまだまだあるが、当初からの目標である交流人口の増加を目指し、これからも頑張っていきたい」と話していました。

J Aなす南いちご部会が提供 学校給食で甘い「とちおとめ」

J Aなす南いちご部会では、地元特産品を利用した「食育応援事業」の一環で、毎年市内の小・中学校と県立特別支援学校の給食にいちごを提供しています。今年は、市内の小・中学校に177パック、県立南那須特別支援学校に24パックの「とちおとめ」が提供されました。

1月23日(月)には、J Aなす南の中山正樹代表理事組合長と磯春美部会長が市役所烏山庁舎を訪れ、川俣純子市長と田代和義教育長にいちごを手渡し、今年の出来を報告しました。今季は、はじめの頃は生育が遅れ気味だったようですが、現在は例年並みに回復したそうです。

市内の小・中学校では、25日(水)の給食に「とちおとめ」が登場。児童・生徒は、地元産のおいしいいちごに舌鼓を打っていました。

磯部会長は、「今が1番いちごのおいしい時期なので、給食で味わって食べてもらいたい。将来、いちご農家を目指す子どもが出てきてくれればうれしい」と話していました。



上：左から、中山組合長、田代教育長、川俣市長、磯部会長
下：いちごを頬張る児童（七合小）

集計結果を報告します！ オクトーバー・ラン&ウォーク2022

10月の1か月間、専用アプリを使用して走行、歩行距離を競う「オクトーバー・ラン&ウォーク2022」が10月末で終了しました。

全国から349自治体、25万2,272人が参加。本市では、ランニングの部に15人、ウォーキングの部に64人の合計79人の市民が参加し、ランニングの部平均距離部門(人口2万人以上5万人未満クラス)で第1位となりました。全国自治体対抗戦と市内の走行距離・歩数のランキングは下表のとおりです。

なお、アプリは引き続き使用できますので、体力および健康維持増進のためにご活用ください。

オクトーバー・ラン&ウォーク2022
全国参加自治体対抗戦ランキング【那須烏山市】

ランニングの部			
部門	参加者1人あたりの平均距離 人口2万人以上5万人未満クラス	参加者全員の累計距離	住民人口あたりの参加率
実績	299.5km	3,594km	0.06%
順位	1位	159位	101位
ウォーキングの部			
部門	参加者1人あたりの平均歩数	参加者全員の累計歩数	住民人口あたりの参加率
実績	180,457歩	11,549,269歩	0.69%
順位	237位	159位	51位

那須烏山市内 ランニングの部
走行距離ランキング

順位	10月 走行距離(km)	ニックネーム
1	1,015.19	KTテープ柳田
2	682.30	なこ
3	660.54	はんこ〜ず
4	406.35	イノ タク
5	314.32	びぼさち
6	215.47	非公開
7	102.96	こまった
8	69.23	kazu
9	61.80	ちこ
10	36.55	シマヒロ

那須烏山市内 ウォーキングの部
歩数ランキング

順位	10月の歩数(歩)	ニックネーム
1	849,094	のほほん
2	488,087	hiyochan
3	411,573	単独行動母
4	388,572	ぼんぼんこつ
5	377,728	ウガンダ
6	377,482	ゴサク
7	371,305	takatarou
8	371,231	犬のハク
9	363,097	なんかくさい
10	301,009	マク



ワーク・ライフ・バランス推進企業紹介

有限会社ひらつね

今年度から始まった「市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」。今年度は5社の企業が認定されました。

認定番号第3号の有限会社ひらつねは、従業員数6名（男性5名女性1名）で、事業所や家庭の廃棄物を処分・リサイクルする再生資源卸売業として70年以上地域に根差した事業を展開しています。

毎日、仕事量に余裕をもたせながら、業務配分を綿密に組み立てています。加えて、騒音など周辺環境に配慮し、残業はほぼゼロに抑制しています。休暇取得についても柔軟な対応をしており、仕事と家庭生活の両立を支援しています。また、資格や経験の少ない社員でも業務をこなしやすいように、作業工程を日々工夫しています。

全員で毎日朝と昼の2回ミーティングを行い、日常のできごとや小さな「気づき」を共有し、職場環境の向上を図っています。ほかにも、地域行事などでのリサイクルワークショップの開催や学校での職業講話などに積極的に取り組み、地域社会へ貢献できるよう励んでいます。



上：川俣市長と平野達朗取締役
下：クレーン付きの大型車。省力化のための設備が揃う



産後のお母さんをサポートします！

市では、産後のお母さんが安心して育児ができるように、「産後ケア事業」と「産後サポート事業」を行っています。出産後間もないお母さんや赤ちゃんに対して心身のケアや育児サポートなどを行い、安心して子育てができる支援をします。

産後ケア事業

産後ケアでは、産科医療機関において宿泊や日帰りで、休養や助言、沐浴、授乳指導、育児相談などが受けられます。市では、産後ケア事業として、心身の不調や育児不安があるお母さんや赤ちゃんを対象に、産後ケア利用費の一部を助成しています。

産後サポート事業「おひさま」

毎月1回開催している「おひさま」は、産後4か月頃までのお母さんと赤ちゃんが集まる場で、赤ちゃんの体重測定やベビーマッサージ、お母さんのリラクゼーション法、育児の情報交換などを行います。

参加には予約が必要です。費用は無料ですので、気軽にご参加ください。詳細は下記あてお問い合わせください。

■問合 こども課母子保健グループ ☎0287-88-7116



まちかど*レポート



J R東日本大宮支社からの感謝状を手にする豊岡さん

子どもたちの交通安全を願って

子ども見守り隊 豊岡 久夫さん



J R烏山線に乗り込むまで
子どもたちを見守る

プロフィール

- 住 所：鴻野山
- 出身地：さくら市
- 趣味・特技：家庭菜園・
山菜採り・料理

小・中学生の登下校を見守る「市子ども見守り隊」を8年以上にわたり務めている豊岡さん。J R鴻野山駅周辺で、J R烏山線を利用する児童が安全に登下校できるよう日々、見守り活動をしています。昨年10月には、この活動により、J R東日本大宮支社から感謝状が贈られました。豊岡さんは、「続けられているのは子どもたちが可愛いから。子どもたちから話しかけてくれることがとても嬉しくて、毎日の活力になっている。習慣になっていた活動が受賞につながったのでうれしい」と話します。

活動を始めた当初は、子どもへの接し方などで戸惑ってしまうこともあり、長く続けられるか不安だったと話す豊岡さんですが、今は自信を持ってこの活動ができているそう。「中学生・高校生になった子が今でも声をかけてくれる。子どもたちの成長を感じられることも喜び」と目を細めます。

見守り活動の後は、近所のコンビニエンスストアで地元の仲間とコーヒーを飲みながら談笑することがルーティーンになっているそうです。「健康な限り、活動を続けていきたい」と意欲を見せる豊岡さん。今日も優しい眼差しで、子どもたちを見守り続けています。

J R烏山線全線開業100年事業 「からせん」の思い出

J R烏山線が令和5年4月に全線開業100年を迎えることを記念し、市民の皆さんから寄せられた「からせん」の思い出を紹介しします。

烏山中学校昭和30年度卒業幹事一同さんからのエピソード

遠く昭和30年度、烏山中学校を卒業した400余名、進路は2つ。就職が決まり、親許を離れ、古里を離れ、旅立つ友達を見送りに、時間厳守での烏山駅。手を握り、電車が見えなくなるまで手を振った、あの友、あの烏山駅。15才の春でした。

時過ぎて、62年後の平成29年10月11日、喜寿の祝いの会。出席者の皆さんに、利用向上の一助になればと烏山線利用のお願いしたところ、気持ち良く応じてくれました。久しぶりの古里での同級会、その賑わいはご想像のとおりです。握り合う手の加減でその喜びの大きさを感ずることができました。

帰途につく出席者の皆さんは、「古里からすやま頑張れ！J R烏山線頑張れ！」と温かい言葉を残して烏山線に乗りし、大好きな古里から離れていきました。ありがとう。

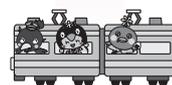
あなたのとっておきエピソードをお待ちしています！

詳細は、市ホームページをご確認ください。

■問合 まちづくり課地域づくりグループ

☎028718311151

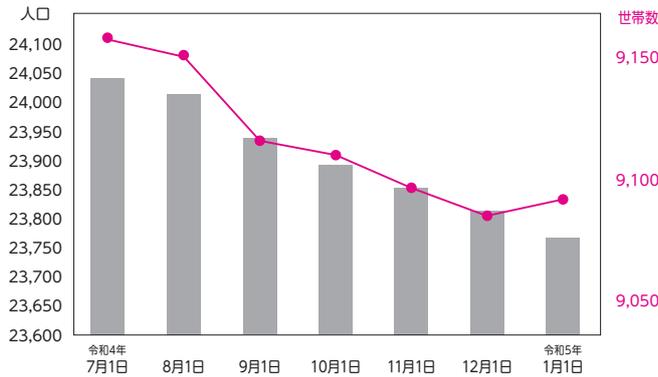
Eメール：machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp





市の人口

令和5年1月1日現在



人口 23,769(-49)

男	11,821	女	11,948
出生	7	死亡	52
転入	34	転出	38

世帯数 9,092

※()対前月比
※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。

■ふるさと応援寄附金

高田勝弘様(千葉県印西市)から24万5千円、川野辺章一様(神奈川県藤沢市)から10万6千円、渡邊恭山様(千葉県市川市)から4万3千円、宮田法夫様(さくら市)から3万3千円、羽石謙二様(東京都練馬区)、浅沼麻衣様(東京都杉並区)、大塚勇人様(宇都宮市)から各2万3千円、小口貴弘様(東京都練馬区)、池田達也様(東京都杉並区)、谷口淳様(東京都狛江市)、小玉伸二様(千葉県千葉市)、西浦高弥様(大阪府大阪市)、山本強様(天田原市)、大高博嗣様(千葉県千葉市)、山形幸男様(千葉県原市)から各1万円、山口智也様(東京都西東京市)から8千円、森田紀子様(神奈川県川崎市)から5千円、匿名希望者様177人から合計372万7千円が本市に寄附されました。



「ふるさと応援寄附金」ありがとうございます

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

赤ちゃん名 (保護者) 住所
関口陽葵 (裕太・綾香) 岩子
長谷川結菜 (祐太・亜実) 滝田
千葉楓真 (真利・真実) 野上
大野梓里 (修平・舞) 野上
宮脇叶夢 (赴・妙子) 神長
木名瀬翠 (龍也・早姫) 南十白



おめでとう

無病息災・五穀豊穡を願って どんど焼き



日本全国に伝わる正月の火祭りである「どんど焼き」が1月8日(日)に市内各地で行われました。

「どんど焼き」とは、小正月(1月14日~16日)に行われ、竹やわらなどで組んだ小屋に家々から持ち寄った正月飾りを飾り付けて燃やして1年の健康と豊作を祈る行事です。

今回は、市内で行われた「どんど焼き」の中から一部を写真で紹介します。



■企業版ふるさと応援寄附金
(株)エス・ディー・エス バイオテック様(東京都千代田区)から寄附をいただきました。

■衛生用品の寄附
梅田秀雄様(小倉)から江川小、荒川小、南那須中に衛生用品が寄附されました。



スポーツの結果

●第36回栃木県ベンチプレス選手権大会(12月11日(日)芳賀町第2体育館)
【フルギア男子一般74キロ級】▽優勝：森文孝(天桶)



編集後記

年明け、はたちを祝う会と駅伝競走大会の取材に行ってきました～！

はたちを祝う会では、マスクをしていますが、皆さんの嬉しそうな表情が伝わってきました。突撃インタビューに答えてくれた方々、ありがとうございました◎

駅伝競走大会は私が広報担当になって初めての開催。いくつかのポイント車を車で移動しながらの撮影となるので、各ポイントに間に合うか当日はかなりドキドキでした！前担当者の〇さんに撮影のコツを聞いたところ「気合いです」とのこと。気合十分に臨んだところ何とか無事目的を完走?!することができました(笑)選手の皆さんが懸命に走りゴールする裏側で、広報担当も必死で選手を追いかけられているのでした…。



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
鳥山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『音楽でかわる高齢者の心とからだ』 佐治 順子
- ◇『開運の絶景神社』 島田 裕巳
- ◇『平和の武将徳川家康』 鈴木 荘一
- ◇『虹の図鑑』 武田 康男
- ◇『ポテトとシェイクの恋のあと』 神戸 遥真
- ◇『江戸一新』 門井 慶喜

◆CD◆

- ◇『アンサンブル・プレイ』 Creepy Nuts
- ◇『歌う昭和の名女優たち』 五月 みどりほか
- ◇『LANDER』 LiSA
- ◇『オーケストラででき日本の抒情ベスト』 南 安雄
- ◇『講談人名演集』 五代目 神田 伯山ほか

◆児童図書◆

- ◇『やりたいことが見つからない君へ』 坪田 信貴
- ◇『目で見えるSDGs時代の生物多様性』 ジェス フレンチ
- ◇『どうぶつと暮らすということ』 福田 裕子
- ◇『殻をなくした小さなヤドカリ』 森村 冬子

◆電子図書◆

- ◇『全国厄除け郷土玩具』 中村 浩訳
- ◇『レスキュー・ハンドブック』 藤原 尚雄・羽根田 治
- ◇『約束の猫』 村山 早紀
- ◇『独学魔法ノート』 岡崎 祥久
- ◇『にっぽんのおやつ』 白央 篤司
- ◇『星モグラサンジの伝説』 岡田 淳



文芸コーナー

俳句

静寂の戻りし庵福寿草

水野 信一 選

ねんねこに眠りし孫も今は母

一ノ渡克彦(小原沢)

ぬくもりを手さぐる老の師走かな

小針 久子(月次)

県境に山上神社淑気満つ

板橋 陽子(岩子)

川柳

幸せがある気で越えた山ひとつ

柳 つしま(中央)

初春に犬と遊んで酒を飲み

森 豊(中山)

傍にいただけで嬉しいひと家族

樋山 隆(向田)

コロナ禍も緩んで集う嬉しい日

石川 義郎(興野)

短歌

コロナにて帰郷ためらう愛娘宅急便にてふる里

滝口 節子 選

北限の日向の山にみかん植え花を待ちつつ収穫談

古内 晴代(金井)

誕生日に娘が買いくれし服を着て鏡の前でファッ

平山 幸一(上境)

物価高品物手に取り値段見て溜息ついて棚に戻し

蓮田 和子(金井)

ぬ 安藤 伯麗(旭)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
1番1号)まで、郵送で作品を応募ください。

広告掲載募集中

市では、「広報お知らせ版」・「広報なすからすやま」・「市ホームページ」の有料広告を募集しています。掲載基準などの詳細は、市ホームページで確認するか、下記あてお問い合わせください。

■総合政策課広報広聴グループ

☎0287-83-1112



another school

小学6年生、英語、数学の予習をしませんか？
中学生、受験・テスト勉強は大丈夫ですか？

授業料:8900円～

(金額は授業数によって変わります)
無料体験実施中、2月中なら教材費無料

「広告見た!」とLINEください



みんなの自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。
子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)記載してください。

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ

Eメール: sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「パトロール完了!」

K子さん

去年の春に撮影した1枚です。
「犬視庁」と書かれた服を着て、庭に咲いてるお花の前でいい笑顔♥



「歳の差、88歳」

トトベえさん

我が家に初孫が生まれました。
曾祖母(88)との初めての握手です。

幻想的な空間広がる山あげ会館イルミネーション

心に灯りをともす会(越雲深雪代表)が企画する山あげ会館のイルミネーションが12月10日(土)から1月14日(土)まで行われ、冬の夜を美しく彩りました。

また、初日には点灯式が行われ、マンドリンの演奏や子どもたちのダンス披露のほか、キッチンカーが出店されました。

今回で3度目となるイルミネーション。会場は花畑の中にたたずむトナカイや夕闇を泳ぐ熱帯魚を模した電飾が飾り付けられ、幻想的な空間が広がっていました。訪れた人々は写真を撮ったり、ベンチに腰掛けてイルミネーションを鑑賞したりと、思い思いに楽しんでいました。



イルミネーション会場の様子



熱帯魚を模した飾り



コンタ君カードから大切なお知らせ

令和5年3月1日からポイントの発行を停止し、ポイント交換のみとなります。お持ちのポイントは、令和6年1月31日までに全てご利用下さい。

詳細は、喜連川商業振興会事務局あてお問い合わせ下さい。

■問合せ ☎028-686-2122



医療共済

メディフル

Point その1 1日入院で治療共済金**30万円**が受け取れます ※1

Point その2 一生保障や先進医療保障など、自由に設計できます

※1 治療共済金額30万円の場合

JAなす南本店 共済課 96-6165



●南那須支店 88-7121 ●烏山支店 83-2111

●馬頭支店 92-2711 ●小川支店 96-2131

22096010221

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。ご契約に際しては、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

有料広告